豊浦中学校学校だより　教育目標　言葉と心のキャッチボール

穂並

第 12 号
令和３年 12 月 24 日発行

http://toyoura.shibata.ed.jp

自分のよさを、さらに伸ばそう

校長　伊藤　真哉

令和３年も間もなく終わります。学校の新しい年は４月に始まりますが、やはり１月新年を迎えると何か心が引き締まり、新しいことに挑戦できそうな気持ちになります。こういう節目の、気持ちが切り替わるチャンスを、ぜひ、有効に使ってほしいと思います。そして、新年の目標を定めて、自分を伸ばす１年にしてほしいと思います。

３年生の皆さんは、すでに受検をする学校が決まり、受検に向けた準備も最終段階に入っていると思います。令和４年の最初の目標は、目指す高校に合格することでしょうか。まずは、この関門を突破してほしいと思います。さらに、３年生には充実した高校生活が送れるように、合格して高校生になった後の目当ても掲げてほしいと思います。

１・２年生は、新しい目標を設定するとき、これまでの自分を振り返って「自分のよかったところを自分で認めること」が大切だと思います。そして、目標の一つに「自分のよさをさらに伸ばすこと」を掲げてほしいと思います。

それからもう一つ、人は自分を振り返るとき「反省しています」といって、やろうと思っていても実行できていないことを改めようとします。ところが、実はこれがなかなかうまくいかないものです。でも、だからといってそのままにしておくと後々後悔することになってしまいます。

この場合、最初から大きな目標を掲げるのではなく、クリアできそうな小さな目標を設定し、できたら次の目標にステップアップするなど、目標を少しずつ乗り越えていくのもよい方法です。人間の脳は、目標を達成することに幸福を感じる働きがあるそうです。脳も味方につけて成長につなげていきたいものです。

新年を迎えるにあたって、気持ちを新たに目標を掲げ、それを大事にして１年を過ごしてほしいと願います。（12月24日の2学期終業式校長講話より抜粋）

新型コロナウィルスの影響で、まだまだ配慮すべきことが多い学校生活ですが、保護者、地域の皆さまから力強く支えていただき、生徒たちが無事に過ごせていることにあらためて心より感謝を申し上げます。明日からの 13 日間、事故なく、安全第一に、楽しい年末年始を過ごされることを願っています。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

生徒会役員選挙（12 月3日金曜日）

生徒会役員選挙が行われました。生徒会長、男女副会長、書記長にそれぞれ１名の立候補があり、立会演説会の後、投票が行われました。全員が信任され、令和4年度生徒会三役が決定しました。新しい生徒会役員を中心に、全校生徒が行動を共にし、よりよい生徒会を築き上げてほしいと思います。

選挙活動が正しく、適切に行われるようにきめ細かく準備をしてくれた選挙管理委員会の皆さんありがとうございました。

＜令和４年度豊浦中学校生徒会三役＞

生徒会長　　小林　　譲　さん

副会長　　嘉　　拓人　さん

副会長　　渡邉　恵実　さん

書記長　　本間　雛希　さん

新生徒会三役の抱負を紹介します。

新生徒会会長としての抱負　　２年２組　小林　譲

来年度の生徒会長になりました、小林譲です。私は、全校のみんなが仲の良い豊中を目指します。そのために、普段から、気持ちのよいあいさつや、誰にでも優しく接することを心がけていきます。来年度からは、もっと豊中が居心地のよい学校にできるよう、生徒会本部リーダーを中心に案を出し、企画・運営をしていきます。よろしくお願いします。

新生徒会副会長としての抱負　２年２組　嘉　拓人

来年度の生徒会副会長になりました、嘉拓人です。副会長になって、特に力を入れたいことは、あいさつ運動です。そのために、今から毎日大きな声であいさつをしていきたいです。もっと居心地のいい学校にするために、いじめに関するアンケートの実施や、他学年と関わるイベントを増やしていきたいと思います。これから、よろしくお願いします。

新生徒会副会長としての抱負　２年２組　渡邉　恵実

私は、生徒会副会長として、委員会や部活動などに取り組んで行きたいと思います。また、公約のとおり、差別・いじめのことについて、みなさんで深く考えてもらう時間を設けること、すべての学年のみなさんが楽しめるようなレクリエーションを考えて取り組むということを、口で言うだけでなく、しっかりと実行できるようにしていきます。よろしくお願いします。

新生徒会書記長としての抱負　２年２組　本間　雛希

来年度の生徒会書記長になりました、本間雛希です。私は、生徒一人一人が充実する学校生活の実現を目指しています。そのために新しい取組を実施します。具体的には、言葉づかいを改善する取組や物を大切にする取組などです。他の委員会にも協力してもらって、全校の意識を高めたいです。全校生徒の学校生活がよりよくなるように努めていきます。よろしくお願いします。

冬休みの生活について

冬休みは、家族団らんの時間を大切にし、以下の点に留意して、楽しく安全に過ごしましょう。

＜特に注意を＞

（１）全国的に、携帯電話、インターネットに関するトラブルが多発しています。情報モラルを守り、加害者にも被害者にもならないようにしよう。

（２）新型コロナウィルスの感染防止のために、手洗い・手指の消毒、マスク着用を徹底しよう。また、健康観察を継続し、毎朝、体温を測り熱がないか確認してください。

（３）発熱や咳などの風邪症状が見られる場合は、外出せず、速やかに受診するか、新型コロナ受診・相談センターに相談してください。

（４）積雪や、路面の凍結などで、路面の状況が悪いときは、危険が多くなるので、自転車に乗らないようにしよう。

（５）冬季休業中、心配事や悩み事があったら、一人で抱えずに、誰かに相談しよう。24 時間子どもＳＯＳダイヤルをはじめとする各種の電話相談窓口もあります。

○24 時間子どもＳＯＳダイヤル	０１２０―０―７８３１０	24 時間年中無休
○子どもの人権１１０番	０１２０―００７―１１０	平日 8:30～17:15
○いのちの電話	０５７０－７８３―５５６	毎日 10:00～22:00
	０１２０―７８３―５５６	毎日 16:00～21:00
○チャイルドライン	０１２０―９９―７７７７	毎日 16:00～21:00
○よりそいホットライン	０１２０―２７９―３３８	24 時間

各種大会、コンクールの成果を紹介します

○第 45 回　新潟県アンサンブルコンテスト中学校の部
　新発田市立豊浦中学校　金管四重奏　　銅賞
　新発田市立豊浦中学校　クラリネット三重奏　銅賞

子どもたちの見守りをお願いします

　学校では、アンケート調査や教育相談を実施し、不安や悩みを抱えている生徒には、学級担任が教育相談を行ったり、スクールカウンセラーによるカウンセリングを実施したりしています。
　ご家庭におかれましても、お子様の様子を丁寧に見守っていただき「子どもの様子が変だな」「何かいつもと違うな」と感じたら、声を掛けてください。子どもの悩みの解消には、早期発見が重要です。また、少しでも心配な様子が見られたら学校に連絡をしてください。

【子どもを見守る３つの行動】
・気づく：子どもの様子が変だなと感じたら、声を掛けて様子を聞く。
・受け止める：子どもの話をじっくり聴き、訴えや気持ちを受け止める。
・つなぐ：本人の了解を得ながら適切な相談窓口や医療機関に相談する。

冬季休業中の電話対応について

　新発田市内の学校では１２月２９日（火）から１月３日（月）までの６日間は、年末年始の休業日のため、来校や電話対応ができません。緊急の場合（生徒の事故、生命の安全に関すること等）は、下記の学校用携帯電話へご連絡願います。
　また、冬季休業中も、生徒やご家族が、新型コロナウィルスの濃厚接触者あるいは接触者として、ＰＣＲ検査を実施することになりましたら、すぐに学校へご連絡ください。

TEL　０８０―７５１１―５４９５（学校用携帯電話：豊浦中教頭）
　　０２５４―２４―４４９２　（豊浦中学校）